

1. 科目名 (単位数)	情報処理演習Ⅱ (4単位)		3. 科目番号	GECM2304 GECM2104
2. 授業担当教員	鈴木 茂樹			
4. 授業形態	講義および演習		5. 開講学期	通年
6. 履修条件・他科目との関係	演習課題に取り組むためにインターネットに接続できるPCを用意できること。 「情報処理演習Ⅰ」を先に履修すること。			
7. 講義概要	情報処理演習Ⅰの内容は、情報の利用者側(受け手)の観点の内容が主であったが、本講義では、情報の作成、加工、発信に関する内容を取り扱う。 マルチメディア情報の作成や、Web技術等は、現代社会の様々な局面で必要とされており、かつ、一部の専門家が、これを担うのではなく、広く一般の人々が行うようになってきている。講義では、実習等を通して、情報発信者、あるいはコンテンツの作成者としての基礎的な素養を身に付ける。			
8. 学習目標	情報の発信者、作成者として必要な基礎技能を習得すると共に、社会の情報化の進展に伴って様々な問題が顕在化している現状に鑑み、技術的側面だけでなく、情報そのものや情報機器、コンピュータネットワークを取り扱う際にどの様な姿勢で臨むべきかに関しても学習し、説明できるようになる事を目標とする。			
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	毎回、コンピュータを使用する課題を課す。 1 ポスターの作成 2 画像データの加工 3 情報倫理に関するレポート作成 4 動画の作成 5 webページの作成			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 実教出版編修部編『2022 事例でわかる情報モラル&セキュリティ』実教出版、2022。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. Webを使った情報発信者としての基礎的な技術を身に付けているか。 2. 情報そのものや情報機器・ネットワークを扱うことの有効性やリスクについて理解し、説明できるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、課題等を総合して評価する] 1. 授業への積極的参加 30% 2. 課題や日常の学習状況 70%			
12. 受講生へのメッセージ	情報の発信、情報を人に伝えるメディア、の特徴について演習を通して学びます。			
13. オフィスアワー	授業内にて周知する。在室中は、来客のない限りいつでも対応する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション、教育用 SNS の利用 ポスター作成サービスの利用① 基本操作の習得	事前学習	自分が利用しているメールアドレス情報(IDとパスワード)を調査しておく。	
		事後学習	「迷惑メール」に関するポスターを作成する。	
第2回	ポスター作成サービスの利用② テーマ(勉強のひけつ)に基づいたポスター作成	事前学習	勉強のひけつについて調査しておく。	
		事後学習	ポスターに必要な要素について、講義で学んだことをまとめておく。	
第3回	情報倫理: デジタル万引き ポスター作成サービスの利用③ テーマ(勉強のひけつ)に基づいたポスター作成	事前学習	ポスター作成プランニングシートを用意する。	
		事後学習	デジタル万引きについて学んだことをまとめる。	
第4回	ポスターの相互評価、ポスターに必要な要素の確認	事前学習	ポスターを完成させて提出する。	
		事後学習	学外にあるポスターを調査して特徴をまとめる。	
第5回	情報倫理: デジタル透かし 「伝える」ポスターの作成① ポスター作成計画	事前学習	作成するポスターのテーマを考えておく。	
		事後学習	プランニングシートを提出する。	
第6回	情報倫理: 学校の授業における著作権 「伝える」ポスターの作成② ポスター作成意図の確認と評価申請	事前学習	ポスター作成に必要な材料を準備する。	
		事後学習	授業における著作権について、講義で学んだことをまとめておく。	
第7回	「伝える」ポスターの作成③ 評価 ポスター作成まとめ	事前学習	ポスターを完成させ、評価申請書を提出する。	
		事後学習	ポスターの作成について、講義で学んだことをまとめておく。	
第8回	情報倫理: クリエイティブコモンズ フォントの検索・インストール、文字画像の作成	事前学習	コンピュータの「フォント」について調べる。	
		事後学習	フォントの特徴、検索方法・インストール方法について復習し、まとめておく。	
第9回	ラスタ画像とベクタ画像 画像処理ソフトの利用① 基本操作の習得	事前学習	どんな場面でコンピュータの画像データを利用するか考える。	
		事後学習	画像が使われる場面と適した形式について復習し、まとめておく。	
第10回	画像処理ソフトの利用② 図形の論理演算	事前学習	画像処理ソフトの基本操作について復習しておく。	
		事後学習	図形の論理演算を使った課題を提出する。	

第11回	画像処理ソフトの利用③ パスを使った画像作成	事前学習 事後学習	「パス」「レイヤー」機能について調べておく。 パスエフェクトの課題を解き提出する。
第12回	学園祭の展示・ノベルティグッズ作成に関する説明 ノベルティグッズの分析、作成の計画	事前学習 事後学習	ノベルティグッズの発注ができるサイトを調べておく。 ロゴ作成のプロセスについてまとめる。
第13回	画像処理ソフトの利用④ 総合演習 学園祭の展示・ノベルティグッズ作成	事前学習 事後学習	ノベルティグッズ作成計画書を用意する。 ノベルティグッズの画像データを完成させる。
第14回	画像処理ソフトの利用⑤ 総合演習 学園祭の展示・ノベルティグッズ作成	事前学習 事後学習	学園祭展示作品の計画書を用意する。 学園祭展示作品を完成させる。
第15回	春学期のまとめ	事前学習 事後学習	ポスターの作成、画像処理ソフトの使用、ノベルティグッズの作成で学んだことをまとめておく。 春学期に学んだ情報倫理についてまとめる。
第16回	動画の編集① 基本操作の確認 動画ファイルの読み込み、タイトルの追加、書き出し	事前学習 事後学習	動画編集スキルの重要性を調査しておく。 演習で学んだことと同内容の課題で編集操作を再度確認する。
第17回	動画の編集② エフェクト効果 タイムラインの使い方、トランジション、エレメント	事前学習 事後学習	タイムライン、トランジション、エレメントについて調査しておく。 トランジション、エレメントを使った動画を作成する。
第18回	「伝える」動画作成① 地域ニュース動画とは何か 自分のニュース動画を計画する	事前学習 事後学習	地域ニュースとは何か調べる。地域ニュース動画の特徴を調査してまとめておく。 自分が作る地域ニュース動画の計画をする。
第19回	「伝える」動画作成② 地域ニュース動画の提出・相互評価	事前学習 事後学習	地域ニュース動画の材料を用意しておく。 他の学生の動画を評価し、自分の動画について反省する。
第20回	「伝える」動画作成③ 勉強のひけつとは何か 勉強のひけつ動画の計画をする	事前学習 事後学習	勉強のひけつについて調査し、まとめておく。 勉強のひけつ動画の計画書を完成させる。
第21回	「伝える」動画作成④ 勉強のひけつ動画の相互評価 「伝える」動画作成のまとめ	事前学習 事後学習	動画を編集し、完成させておく。 「伝える」動画作成で学んだことをまとめる。
第22回	情報倫理：パスワードの管理 Webサイト作成サービス① ページ・リンクの作成	事前学習 事後学習	パスワードを使う目的と管理方法について調査しておく。 パスワードの管理方法についてまとめ、自分なりの管理方法を探る。
第23回	情報倫理：不正アクセス Webサイト作成サービス② 画像などの貼り付け	事前学習 事後学習	不正アクセスとは何か調査しておく。 自分のWebサービスを不正アクセスから守るために気をつけるべきことについてまとめる。
第24回	Webサイト作成サービス③ アプリの追加、他のWebサービスとの連携	事前学習 事後学習	Wixの演習でこれまでに修得した技術について振り返っておく。 Wixサイトにアプリを複数追加し、意味や使い方を報告する。
第25回	Webユーザビリティとは何か、Webサイトの分析 Webサイト作成① 設計に必要な項目	事前学習 事後学習	Webユーザビリティの意味を調べて報告する。 Webユーザビリティの観点を踏まえて、サイト設計書を作成する。
第26回	情報倫理：著作権 Webサイト作成② 資料の収集（那古野神社）	事前学習 事後学習	那古野神社について調査しておく。 集めた資料を基にWebサイトを作成する。
第27回	Webサイト作成③ 相互評価と修正案の決定 良いWebサイトに必要な要素の確認	事前学習 事後学習	Webサイトを完成させておく。 相互評価の結果、ディスカッションの結果、挙がった内容についてまとめておく。
第28回	Webサイト作成④ Webサイト設計・作成	事前学習 事後学習	作成するWebサイトのテーマを考えておく。 プランニングシートを提出する。
第29回	Webサイト作成⑤ Webサイトの自己アピール	事前学習 事後学習	サイト作成に必要な資料を用意しておく。 Webサイトを完成させる。
第30回	Webサイト作成⑥ Webサイトの評価 講義のまとめ	事前学習 事後学習	Webサイト評価申請書を提出する。 本講義の学習内容を復習し、我々の生活とコンピュータ利用の今後について考える。